

KFA 第 10 回 全日本 U-18 フットサル選手権大会 県予選

実施要項

1. 名称

KFA 第 10 回 全日本 U-18 フットサル選手権大会 県予選

2. 主催

一般社団法人鹿児島県サッカー協会

3. 共催

(未定)

4. 後援

(未定)

5. 主管

鹿児島県フットサル連盟

6. 特別協賛

(未定)

7. 協賛

株式会社モルテン

8. 協力

(未定)

9. 日程

<開催日> 2023 年 5 月 14 日 (日)

<会 場> 蒲生体育館 (おおくすアリーナ)

10. 参加資格

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会 (以下、「本協会」とする。) に「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること (準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 2 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル 3 種」年代のみとし、「フットサル 3 種」およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- ② 男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。準加盟チームについては、その限りとしない。

(2) サッカーチームの場合

- ① 本協会に「2 種」、「3 種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること (準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3種」年代のみとし、「2種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

- ② 「女子」チームは、チームに所属する 2005 年 4 月 2 日以降、2011 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。準加盟チームについては、その限りとししない。
- ④ 高体連加盟チーム、および学校教育法第 72 条の特別支援学校、第 115 条の高専、第 124 条の専修学校、第 134 条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規程に準じる。

(3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。

(4) 選手は、本全国大会において複数のチームで参加できない。

1 1. 参加チームとその数（予定）

参加チームは、8 チームとする。

1 2. 大会形式

(1) 予選ラウンド

8 チームを各 4 チームの 2 グループに分け、変則リーグ戦を行い、各グループ 1 位および 2 位の 2 チームが決勝ラウンドに進出する。変則リーグ初戦で同点の場合は引分けとし、次回の対戦を決定するために P K 方式を行う。

順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。

勝点は、勝ち「3」、引き分け「1」、負け「0」とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順位により決定する。

- ① 当該チーム間の対戦成績
- ② 当該チーム間の得失点差
- ③ 当該チーム間の総得点数
- ④ グループ内での総得失点差
- ⑤ グループ内での総得点数
- ⑥ 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
 - i) イエローカード 1 枚 1 ポイント
 - ii) イエローカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iii) レッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iv) イエローカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 4 ポイント

⑦ 抽選

(2) 決勝ラウンド

予選ラウンド各グループ 1 位、2 位の 4 チームによるトーナメント戦を行う。

1 3. 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

14. 競技規定

以下の項目について本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。

(2) ボール

試合球：モルテン製 ヴァンタツジオ 4000 フットサル (F9V4001) 4号ボール

(3) 競技者の数

競技者の数：5名

交代要員の数：9名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：2名以内。準加盟チームについては、その限りとししない。

(4) チーム役員

3名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム：

(ア) 本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(オ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

(カ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

(キ) ユニフォームへの広告表示については、本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

(ク) 正・副の2色については明確に異なる色とする。

(ケ) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

(コ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及

びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

(サ) その他のユニフォームに関する事項については、本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのものとする。但し、ノンマーキングシューズは、靴底が着色されたものでも施設が許可をしている場合は、着用可能とする。

③ ビブス

交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

※ウイルス感染予防策として登録されている選手全員分のビブスを準備すること。

(6) 試合時間（予定：参加チーム数により変更する。）

① 予選ラウンド

20 分間(各 10 分間からなる 2 つのピリオド) のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間（第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで）とする。

② 決勝ラウンド

30 分間(各 15 分間からなる 2 つのピリオド) のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは 5 分間（第 1 ピリオド終了から第 2 ピリオド開始まで）とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

① 予選ラウンド

引き分け

② 準決勝

PK 方式により勝敗を決定する。PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

③ 決勝

10 分間（各 5 分間からなる 2 つのピリオド）の延長戦を行い、決しない場合は、PK 方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

15. 懲罰

(1) 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(3) 本大会期間中に警告の累積が 2 回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できない。

(4) 前項により出場停止処分を受けたとき、1 次ラウンド終了時点で警告の累積が 1 回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

(5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

(6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。本大会の規律委員会の委員長は、鹿児島県フットサル委員会の委員長とする。

16. 参加申込

(1) 下記 URL または QR コードからチーム登録する。

チーム申込締切日：2023年4月30日（日） 21:00

<https://forms.gle/7ogxthzteyHLC4LX7>



(2) 1 チームあたり 24 名（選手 20 名、役員 4 名）を上限とし、選手は本大会の予選となる都道府県大会または地域大会に登録していること。ただし、3 名を上限に本大会の予選となる都道府県大会または地域大会に登録していない選手を記載できる。その場合、10. 参加資格に定める参加資格を満たしていなければならない。

(3) 選手・スタッフ申込は本協会 WEB 登録システム「KICK OFF」により行う。

(4) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。

(5) 選手・スタッフ申込締切日：2023年5月5日（金） 21:00

(6) 『プライバシーポリシー同意書』を次に電子データで提出する。

① 鹿児島県フットサル連盟 上村

fskgff@yahoo.co.jp

② 鹿児島県サッカー協会 フットサル委員長 田中

pr578783@df6.so-net.ne.jp

(7) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

17. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

18. 組合せ

参加申込締切後、鹿児島県フットサル委員会において抽選を行い決定する。

19. 参加料

15,000 円（予定：出場チーム決定後に参加料を決定し通知）

振込先：鹿児島銀行

鴨池支店

普通 1302378

KFA フットサルインカイ

※振込者名：4（数字）を頭につけチーム名で振り込むこと

20. 表彰

優勝、準優勝のチームを表彰する。

21. 代表者会議、マッチコーディネーションミーティング

(1) 代表者会議

チーム代表者は、必ず代表者会議に出席しなければならない。

リモート会議：Zoomにて（後日 URL 送信）

日時：2023年5月7日（日）20：00～

(2) マッチコーディネーションミーティング

両チームの監督（監督代行）、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを以下の通り行う。

各試合70分前に会場にて実施する。

22. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。

23. 負傷者対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は各チームで行うこと。責任は負わない。

24. その他

(1) 優勝チームはKYFA第10回九州U-18フットサル選手権大会に出場する義務を負う。

九州大会：2023年7月1日～2日 熊本県ウイングまつばせ

(2) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または、中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5、またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(3) 参加資格に違反し、そのほか不都合な行為のあったときには、そのチームの出場を停止する。

(4) 大会要項に規定されていない事項については、鹿児島県フットサル委員会において協議のうえ決定する。

(5) 参加チームと選手は、本協会の基本規程および付属する諸規程（ユニフォーム規程等）を順守しなければならない。詳細については、本協会ホームページを参照すること。

[\(http://www.jfa.jp/\)](http://www.jfa.jp/)

(6) ウイルス感染症拡大防止目的のため日程を変更する可能性がありますのでご了承ください。

大会は鹿児島県フットサル連盟のウイルス対策ガイドラインに基づき、実施します。

なお、観戦者についても制限することがありますので、ご理解ください。

詳細については、大会出場チーム数決定後に、改めて連絡します。

25. 問い合わせ先

鹿児島県サッカー協会 フットサル委員長 田中 pr578783@df6.so-net.ne.jp